

GIGA スクール通信



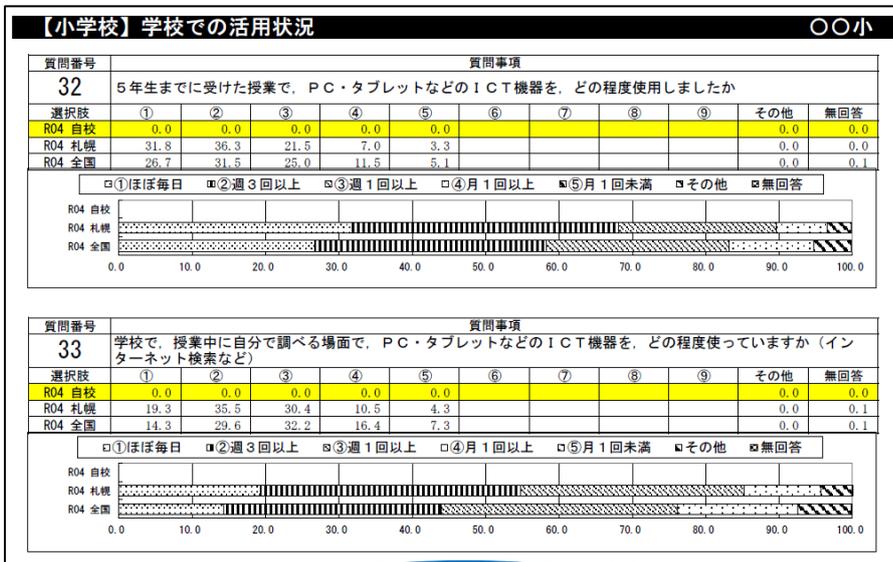
G I G A...Global and Innovation Gateway for All

今号担当：教育課程担当課

○学びの質を高める ICT 活用に係るオンライン研修会(10月3、4日実施)

本研修会では、全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙の結果等を基に、自校及びパートナー校の ICT 活用状況の実態を把握した上で、**自校における2学期の目標を設定し、ICT 活用の充実を図ることを目的**としております。今後、12月に実施予定の「ICTの活用についてのアンケート」の結果を基に2学期の取組の成果検証を行っていくこととなります。また、『学ぶ力』育成プログラム』の改訂に向けて、見通しをもつことも重要と考えております。

モデル研究校やパートナー校の実践などを参考にしながら、校内全体で、次のアクションにつなげていけるようにしましょう。



全国学力・学習状況調査の結果から、活用状況について捉える。

児童生徒質問紙の回答は**子どもの声(実感)**です。研修会の中では、これらのICTの活用に関わる項目に着目しながら、各学校の分析をし、今後の目標について考えます。



パートナー校間で共有しながら分析をし、9年間の見直しをもった活用を考える。

今後の見通しをもてるように

アンケートを実施することや「学ぶ力」育成プログラムを改訂することが目的ではなく、**自校の状況を分析・把握するなど、PDCAサイクルを構築し、校内全体で取り組めるようにプロジェクト化を図っていくことが重要です。**

質問	小学校	中学校
■学ぶ意欲		
1 端末を使うことで、勉強がおもしろい、楽しいと思うことがある。	90.6%	84.6%
■「自ら学ぶ方法」と「人と学ぶ合う方法」【「学ぶ力」育成の5つのポイント】		
2 疑問や課題を解決するために、端末を使って自分なりに調べようとしている。	85.3%	87.4%
3 端末を使った交流で気付いたことを自分の学習に取り入れようとしている。	76.8%	76.0%
4 端末を使う活動で、自分の意見を進んで伝えようとしている。	69.9%	65.3%
5 端末を使う活動で、友達のことを進んで知ろうとしている。	81.8%	81.9%
6 家庭で端末を活用することで、学習が充実している。	68.4%	63.3%
7 プログラミングの学習では、繰り返し試しながら改良していくおもしろさを感じる。	72.3%	61.1%
■意味理解を伴った知識の習得と知識を使いこなす力【「学ぶ力」育成の5つのポイント】		
8 端末のアプリケーションを自分で選んで、学習を進めている。	74.5%	60.5%
9 端末のアプリケーションを使うことで、いろいろな表現をすることができるようになったと感じる。	76.0%	69.8%
■自分の「伸び」を実感して新たな目標をもつ【「学ぶ力」育成の5つのポイント】		
10 学習の中で端末を使うことは、勉強の役に立つと思う。	93.1%	89.8%
11 端末を使いながら学習することは、将来の役に立つと思う。	89.3%	89.8%
■生活を自らコントロールする力【「学ぶ力」育成の5つのポイント】		
12 端末やスマホ等のICT機器を使うときは、夜遅くにならないなど、時間帯に気を付けて使っている。	72.4%	59.4%
13 授業以外で端末を使うときは、時間が長くないよう、使う時間の長さを自分で決めている。	66.2%	52.9%
14 インターネットの特性や著作権、個人情報扱い方について考えながら端末を活用している。	89.2%	90.9%
15 端末・アカウント(ID)・パスワードを適切に取り扱っている。	91.8%	94.7%

- 令和4年度の「学ぶ力」育成プログラムでは？
- 自校(パートナー校)の現状の課題は？
- 2学期特に重点を置くポイントは？

令和3年度：小学校5年生、中学校2年生で実施

令和4年度：全学年で実施